

●引続き投資妙味の高い中小型株

✓当ファンドの基準価額は昨年7月に設定来の最高値を更新(7月17日、18,410円)して以降、上値の重い展開が続いていますが、投資対象である中小型株の投資妙味は引き続き高いと考えています。



※ 期間は2016年6月29日～2025年2月14日

※ 基準価額は1万口当たりの金額、信託報酬控除後のものです。

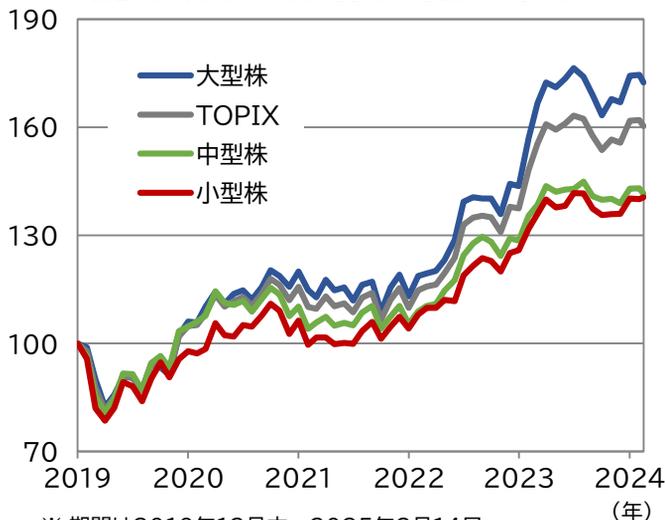
※ 当該実績は過去のものであり、将来の運用成果を約束するものではありません。

●出遅れが目立つ中小型株

✓過去5年間で見ると主力大型株に対し大きく出遅れている中小型株ですが、年初来の推移では同指数を上回っており、今後本格的な出遅れ修正が進むかが注目されます。

✓今後中小型株の出遅れ修正が進むことで、当ファンドの基準価額も更なる上昇が期待出来ると考えています。

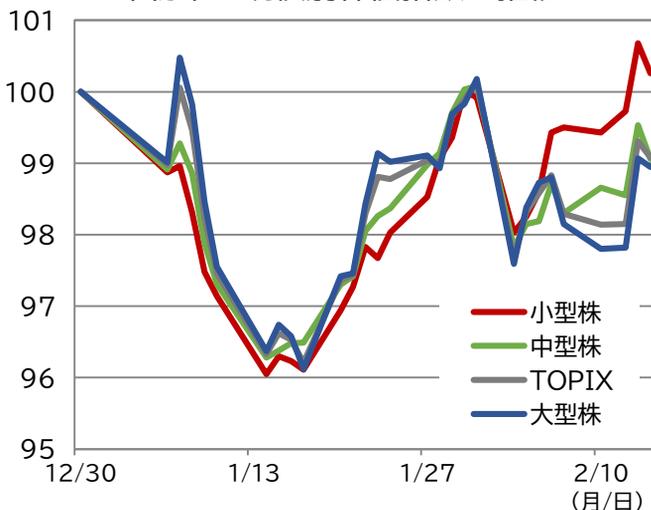
過去5年間の規模別株価指数の推移



※ 期間は2019年12月末～2025年2月14日、2019年12月末を100として指数化

※ 大型株：TOPIX100、中型株：TOPIX Mid400、小型株：TOPIX Small (出所)Bloombergよりいちよしアセットマネジメント作成

年初来の規模別株価指数の推移



※ 期間は2024年12月末～2025年2月14日、2024年12月末を100として指数化

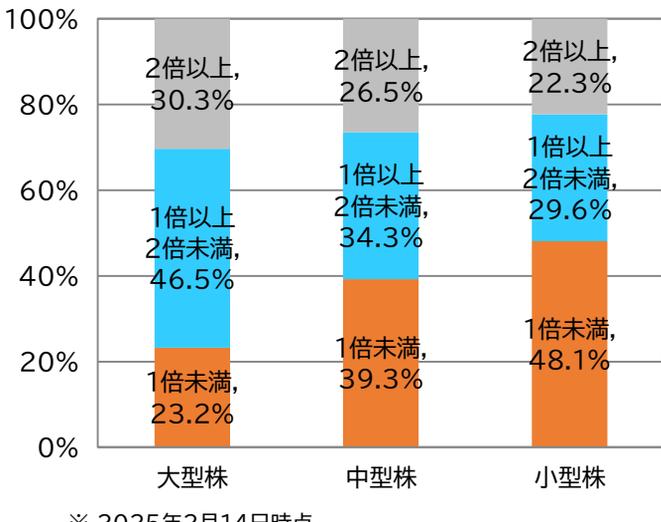
●割安な水準にある中小型株

- ✓過去のほとんどの期間において、小型株のPER(株価収益率)は大型株のPERを上回って推移してきました。足元のPERの逆転状態は異例といえ、今後小型株のPERの水準訂正が期待されます。
- ✓また、中小型株はPBR(株価純資産倍率)1倍未満銘柄の割合が高く、資本効率の改善余地が大きいと言えます。

(倍) 小型株と大型株のPER推移



各規模別株価指数におけるPBR分布

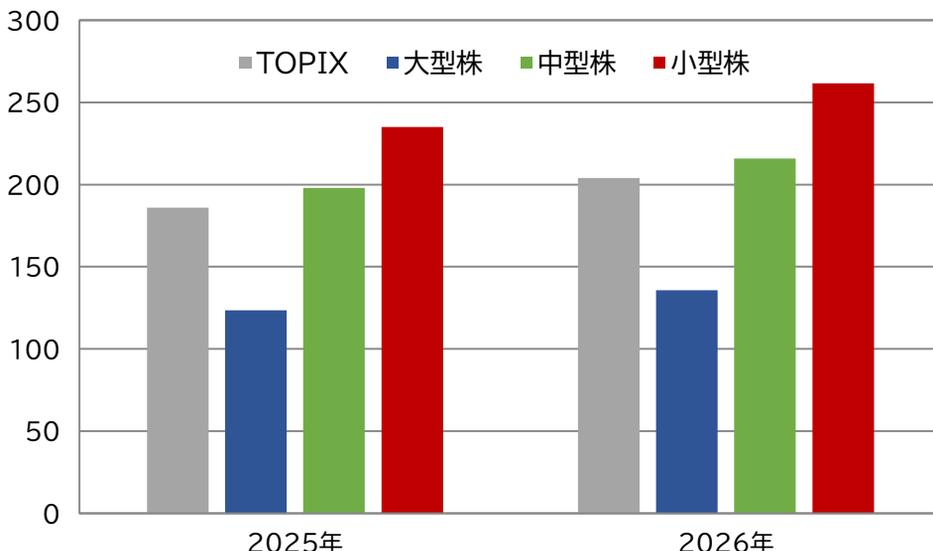


※ 大型株:TOPIX100、中型株:TOPIX Mid400、小型株:TOPIX Small (出所)Bloombergよりいちよしアセットマネジメント作成

●中小型株の業績は良好

- ✓中小型株のEPS(1株当たり利益)は、2025年、2026年と大型株を上回ることが予想されており、魅力的な投資対象と言えます。

(円) 規模別株価指数の予想EPS推移



※ 2025年2月14日時点

※ 大型株:TOPIX100、中型株:TOPIX Mid400、小型株:TOPIX Small

(出所)Bloombergよりいちよしアセットマネジメント作成

※ 当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当ファンドのお申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。

※ 当資料は作成時点の情報であり、将来の運用成果等を保証するものではなく、変更となる場合もあります。

●業績堅調な有望成長銘柄に厳選投資

- ✓当ファンドの組入銘柄についても、今期はポートフォリオ全体で平均16%の営業増益を見込むなど、業績堅調な銘柄に投資しています。
- ✓今後、大型株から割安な中小型株へ物色が広がることで、業績堅調な当ファンドの組入銘柄への注目がより一層高まると想定しています。

当ファンド組入上位10銘柄の営業増益率の推移

	コード	銘柄名	業種	組入比率	前々期	前期	今期計画
1	6454	マックス	機械	3.0%	+32.4%	+26.9%	+9.5%
2	4816	東映アニメーション	情報・通信業	2.6%	+58.3%	-18.5%	+15.6%
3	4732	ユー・エス・エス	サービス業	2.5%	+5.3%	+11.8%	+8.6%
4	3569	セーレン	繊維製品	2.5%	+17.7%	+9.6%	+23.7%
5	3543	コメダホールディングス	卸売業	2.5%	+9.8%	+8.6%	+7.3%
6	9069	センコーグループホールディングス	陸運業	2.3%	+3.1%	+17.1%	+19.7%
7	6363	西島製作所	機械	2.2%	+33.3%	+15.1%	-9.1%
8	6787	メイコー	電気機器	2.2%	-27.8%	+21.8%	+63.0%
9	6436	アマノ	機械	2.1%	+22.4%	+23.9%	+7.3%
10	5393	ニチアス	ガラス・土石製品	2.1%	+14.0%	+17.5%	+12.2%
上位10銘柄平均					+16.9%	+13.4%	+15.8%
ポートフォリオ全銘柄平均					+34.1%	+29.1%	+16.4%

※ 2025年2月14日時点、組入比率はマザーファンド純資産総額を100%として計算した値です。

※ ポートフォリオ全銘柄平均は、赤字企業および営業利益を非開示にしている企業を除外して算出しています。

●ファンドマネージャーからのコメント

- ✓当ファンドの運用を担当するファンドマネージャーから受益者の皆様へコメントさせていただきます。

「あすなろ」の設定以来、いちよしグループのリサーチ力を最大限活用しながら運用を行ってきました。既に国内株は主力銘柄を牽引役に最高値を更新し、大きな転換点を迎えています。今後は中小型株への期待が強まることを見込んでいますが、「あすなろ」は新たな運用体制の実効性が向上しており、次なる飛躍へ向けた準備は整っていると考えています。

運用本部長 兼 ファンドマネージャー
三上 健平



運用部 シニアファンドマネージャー
葛原 健吾



2023年8月より「あすなろ」の運用に携わらせていただいております。中小型株は高い成長性を有しているものの、マーケットで認知されるまでに時間がかかるケースが多く、中長期投資には最適な資産クラスであると確信しています。我々は中長期の視点で銘柄を選別し、受益者の皆様の資産形成に貢献していきたいと考えております。

※ 当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当ファンドのお申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。

※ 当資料は作成時点の情報であり、将来の運用成果等を保証するものではなく、変更となる場合もあります。

●お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています。
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	1口単位として販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金(解約)申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金(解約)申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として、販売会社所定の事務手続きが午後3時30分までに完了したものを当日の申込受付分とします。 なお、販売会社によっては対応が異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金制限	ファンドの規模および商品性格などに基つき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間制限および金額制限を行う場合があります。
購入・換金の申込受付中止および取消し	委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金(解約)の申込みの受付を中止すること、および既に受付けた購入・換金(解約)の申込みの受付を取消す場合があります。
信託期間	原則として無期限(2016年6月29日設定)
繰上償還	次のいずれかの場合等には、繰上償還することがあります。 ・ファンドの純資産総額が10億円を下回ることとなった場合 ・繰上償還することが受益者のために有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
決算日	毎年6月29日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回、毎決算時に、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ※販売会社との契約によっては再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度(NISA)の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 配当控除の適用があります。 益金不算入制度は適用されません。

●お客様には以下の費用をご負担いただきます。

直接的にご負担いただく費用	
購入時手数料	購入価額に対し 3.3%(税抜3.0%) を上限として、販売会社が定める手数料率を乗じた額です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。
信託財産留保額	換金時の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額をご負担いただきます。
間接的にご負担いただく費用	
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に 年1.584%(税抜年1.44%) の率を乗じて得た額とします。 運用管理費用(信託報酬)は、日々計上され、毎計算期間の最初の6か月終了日(当該終了日が休業日の場合はその翌営業日)および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
その他の費用・手数料	監査費用、目論見書等の作成、印刷、交付費用および公告費用等の管理、運営にかかる費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用等が、信託財産より支払われます。 ◆監査費用は、監査法人などに支払うファンドの監査に係る費用です。 ◆これらの費用等は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等をあらかじめ表示することが出来ません。

※上記、ファンド費用の合計額については保有期間などに応じて異なりますので、表示することが出来ません。

主な投資リスクと留意点

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動きにより当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。

※これはすべてのリスクを網羅したものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当ファンドは、預貯金とは異なります。預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

その他留意点

●当資料は、いちよしアセットマネジメント株式会社が作成した金商法第13条第5項に規定する目論見書以外のその他の資料です。●当資料は信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。●当資料に掲載されている数値、図表等は、特に断りのない限り当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに今後変更されることがあります。●当資料中のグラフ、数値等は過去のものまたはシミュレーションの結果であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。●当ファンドに生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡しします投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

●設定・運用は



商号等：いちよしアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第426号
加入協会：一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会

UD
FONT
見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。